



米親会社のシマンテック、日本ベリサイン<3722>を上場廃止へ



米国セキュリティソフト大手のシマンテック・コーポレーション（カリフォルニア州マウンテンビュー）は、連結子会社である日本ベリサインを完全子会社化する。同社が設立したシマンテック・インベストメンツ（東京都港区）が日本ベリサインに対するTOB（株式公開買い付け）を実施し全株式取得を目指す。買付総額は89億8800万円。日本ベリサインは上場廃止となる。

日本ベリサインは、シマンテックのSSLサーバー証明書サービスやクライアント認証サービスを手がけてきた。しかし、低価格競争などを背景に事業環境は厳しさを増しており、両社は関係強化により、販売体制の見直しや新事業に向けた環境整備を進めることにした。

買付期間は2012年5月28日から7月6日まで。決済の開始日は7月13日。買付価格は1株あたり4万400円で、公表前営業日の終値2万4890円に対して約76.78%のプレミアムを加えた。買付予定数は20万4292株。